



野田中央 高校

2学年通信

2019年 3月号

発行: 小林龍一

編集: 時原、森山、松田

よい卒業式でしたね



(写真は式歌練習の時のもの)

○去る3月8日は卒業式でした。練習に練習を重ねた在校生の「3月9日」は清らかなハーモニーとなって体育館に響き渡りました。皆さんの思いは、卒業生の心に届いていたにちがいありません。植田さん(2組)の指揮も、大後さん(4組)による伴奏も素晴らしいかったです。

○2学年の最終号ということで、昨年度と同じように学年の先生方から一言ずつ言葉を寄せていただきました。これらを糧に3年生でも頑張ってくださいね。



2学年を終えるにあたって

学年主任 小林龍一

2年間あつという間だった、と思わないだろうか？13期生の卒業式が終わって、みんなの前にはもう追いかける背中がなくなった。それは、高校卒業後この先何十年の視野が、14期生であるみんなの前に広がっているということでもある。言うまでもないが、3年生に進級したら、あとは進路決定だ。担任の先生達を中心に、一人一人の卒業後について、3年の先生方は君達のために一生懸命取り組んでいくつもりである。ただし、君達の人生、主役は君達自身だから、主役としての自覚と責任を持って、進路を決める大切な1年にしてほしいと願っている。

4月になれば、8クラス・320人の新入生が入学して多くの後輩ができる。様々な場面で、みんながリーダーになって、1・2年生を引っ張り、教え伝えていかなくてはならない。3年生として、頼りにされるしっかりとした背中を見せてほしい。



1組担任 森山充枝 いよいよ進路実現の1年を迎える。この2年間、早かったと感じる人は、様々な場面で充実していたからか。はたまた、何もせずにぼんやり過ごしてしまったからか。そのどちらなのかは間違いない君達自身が一番よくわかっているはずだ。さあ4月からの1年間をどう過ごすのか。まずは目の前にある自らの課題にしっかり向き合い春休みを過ごそう。

2組担任 山内大右 色々と楽しませてもらった1年間でした。しかし、次の1年間は気持ちの切り替えが必要です。ここからの最優先事項は間違いなく進路に関する事になります。そして、大学や看護進学希望者が多い2組ではとにかく成績が大事！1点も無駄にできません。春休みは遊んだ時間と同じだけ勉強しましょう。

3組担任 多部田美幸 今年は修学旅行をはじめ、大きな行事がたくさんありました。行事はもちろんのこと、様々な経験を通して一人ひとり何かしら成長したのではないでしょうか。3年生の始業式には新元号も発表されている頃です。新たな時代の始まりと共に、みんなも良いスタートを切れるようにしっかりね!! ちなみに私は新元号のアルファベットの頭文字は「K」かなあと予想しています。みなさんはどうですか？

4組担任 横井純一 高校生活はあと一年もあります。自分の時間の使い方次第でどうにでもなると思います。目標を持って、日々の生活を大切に過ごしてください。どんなことであれチャレンジをしている人は素敵だと思います。一年間ありがとうございました。

5組担任 村井将晃 高校生活も残り1年となる。1年といっても実質は半年ぐらいしかない。残り半年で何をするのか。いや、何ができるのか。それぞれ考えて欲しい。来年は新元号になり、日本は新たな道を進み始める。君たちには、新元号の最初の卒業生としてふさわしい最上級生になることを期待する。

6組担任 千葉文美 あっという間の2年生。気がつけばもう最高学年になります。3年生では色々なことに「高校生活最後の」という言葉が付いてきます。最後の文化祭、最後の体育祭、最後の長距離徒歩、そして卒業式・・・。有終の美という言葉があるように、立派にやり遂げて終わりたいですね。皆さんの最後の1年間に期待しています。

7組担任 助川忍 2年生になって、授業・集会において集合時間を守れず周囲に迷惑をかけてしまう人が増えました。私は時間に遅れた事よりも、それに気づかず、急ごうとしない行動が気になります。自分が無意識にやったり、言ったりしている事、ありますよね。3年生になる前に、そして3年生になってからも、それが周りにどんな風に影響するのかを皆さん一人ひとりが考えてくれたらなあ、と思います。

8組担任 岡本充弘 高校生活の3分の2が終わりました。あと一年でやり遂げたいことはありますか？やり残していることはないですか？みんなの可能性は無限に広がっていますが、時間は有限です。目標を行動に移し、笑顔で一年後卒業式を迎えましょう。

9組担任 品川健志 毎日、朝から怒ってばかりの一年間だったが退屈しなくて楽しかった。でも、怒ることがなければもっと楽しかったかもしれない…。胃も荒れなかったかもしれない…。生徒の皆さん、健康第一で穏やかに過ごしましょう。

(続きは裏面に)



1組副担任 石山清貴 修学旅行で「三線」を弾いた。私は数年前に衝動買いした「MY S A N S H I N」を持っている。家族からは「どうせ弾かないのに」「また無駄なものを買って」などと冷たい言葉を浴びせられていたが、これ幸いと夏休みから練習をした。そのおかげで、楽譜を見ずに弾けるまで上達した。しかし、今はもう弾けない。理由は弾かなくなったからだ。「継続は力なり」という言葉が身にしみる。勉強も部活動も一緒だ。がんばれ！

2組副担任 松田萌子 私にとっては野田中央高校で過ごすはじめての1年間が終わりました。授業では会えなかったけれど、修学旅行や様々な行事を皆さんと一緒に楽しむことができました。とても幸せで、思い出深い時間を作ることができました。本当にありがとうございます。皆さんにとって高校最後の一年が、今までで一番、とびきり素敵な時間になりますように！

3組副担任 小林拓馬 遊ぶときには遊ぶ！やるときにはやる！何事も中途半端にしない！！

4組副担任 関村夏身 人生において、人から与えられたものは何もなかった。いつも自分で取りにいかなければならない。《ケビン・デュラント/NBA》2年生も終わり、いよいよ進路実現の年です。目的を持って自ら動きましょう！次年度も家庭総合あります。教科書を捨てないでね。1年間お世話になりました。ありがとうございます(✉>✉<✉)♪♪

5組副担任 高橋幸太 2学年の皆さんには活気があったので、私も楽しみながら一年間を過ごすことができました。来年は是非、当たり前のことを当たり前にできる人を目指してください！（提出物とか遅刻とか、欠席とかね…）

6組副担任 佐藤孝信 2年生へ！野中は平和ですが、進路についてはのんびりしすぎてはいけないですか？進路未定のいかに多いことか。この時期、他校では就職公務員希望者は対策問題集を1冊はこなしているし、進学者は予備校やネットを使った受験対策を始めています。1年間の進路スケジュールを確認し自分の進路目標実現に向けて今こそ行動を始めてください。

7組副担任 時原千恵子 今年度は、皆さんの授業を5クラスも担当できて嬉しかった。英語以外のこと（言語と文化、スペイン語、宮古言葉、沖縄など）も、短時間だったけれどお話しすることもできました。時々は思い出してくださいね。

8組副担任 吉田有政 今年1年を振り返ってみて、4月当初と比べ何か進歩したことが1つでもあれば自分をほめてください。何もないと思う人は生活に流されてしまっている人です。残りの一年間をどう使うかで今後の人生が決まります。

9組副担任 五嶋祥平 先日みなさんが卒業式で歌った「3月9日」とても良かったですね。1年後はみなさんが在校生の歌を聞く番ですが、晴れやかな表情で卒業できるよう、残りの日々を大切にして下さい。

春休みの課題

国語科より

「おいしい記憶」についてのエッセイを事前に配布されている原稿用紙に書く。
新学年の現代文 B の最初の授業時に提出する（別紙有り、参照のこと）

進路より

① 希望進路別学習「面接質問頻出シート」4月8日（月）提出

来年度初めの日程

4月 8日（月）始業式
4月 9日（火）入学式
4月 10日（水）実力診断テスト
LHR、教科書配布
4月 11日（木）LHR など
(午後)新入生歓迎会
4月 12日（金）授業

の の の の の の の の

